



一般社団法人
山口県作業療法士会

一般社団法人 山口県作業療法士会

それっちゃ

Yamaguchi

No.358



11月



それっちゃデジタル版

巻頭言	2
研修会案内	3
部会・部局より	7
学会報告	10
自助具コンテスト結果発表	12
理事会報告	14
事務局より	16
しっちゃん	18
編集後記	19

巻頭言

山コメ創立 30 周年 ～たくさんのご縁を ありがとうございます～



所属 山口コ・メディカル学院
氏名 大田 茂臣

10月1日より、各地で山コメ 28 期生（OT 学科 3 年生）が長期実習でお世話になっております。また、27 期生（OT 学科 4 年生）が大変お世話になりました。私（8 期生）は 28 期生の担任として初めて長期実習に送り出すことをしましたが、この記事が掲載される頃には実習の半分が過ぎた頃でしょう。学生の成長は養成校の教員にとっては最高の喜びです。苦戦している学生もいつかは花開かせるために OT 学科の教員と協力しながら笑いあり、涙あり？の毎日をご過ごしております。頑張れ！28 期生！

思えば春から様々なプロジェクトに参加し、少しずつ終えてきました。「県士会新ロゴの完成」、「県学会の終了」、「長期実習に向けての準備」、「人生初めての WILD BUNCH FEST. 2025 ♪」、「エビ釣り世界選手権 🍣」、「バスケの再開 🏀」

（後半はプライベートな…★）忙しくないと言えば嘘になりますが、仕事も遊びも充実していたのだと思います。その中でたくさんのご縁に救われ学びました。特に県学会は昔に学んだ「中国地区活動分析研究会」のご縁から、今回基調講演をして頂いた藤井先生につながりました。私は身体の動かし方や治療の考え方などを教わった方でしたが、講演では「育てて頂いた…」なんて…敵わんなあ（ニヤリ）。と思いながら、私を立てて頂いて本当に嬉しかったです。私が尊敬する仲間や先輩、後輩は「熱い想い」と「寛容な気持ち（謙虚さ）と配慮（思いやり）」を兼ね備えています。原学会長、古谷実行委員長、池田事務局長、皆さまの立ち回りや心遣いが大変心地よく多くを学ばせて頂きました。私もそんな人でありたいと思っています。ありがとうございました。実行委員の皆さまもご縁に感謝しています。（福島さんのエンドロールも岡光さんの美術スタッフ的動きも最高でした！）

さて最後に、山コメは今年で創立 30 周年となりました。OB・OG の皆さま気軽に山コメやイベントに足をお運びください！「ひたむきに」「苦しい方を選択せよ」「フットワークよく」「人間臭くあれ」…私はこれで育ってきました。教育上、表現は変われどその心構えは変わりません。終わりに…絵本の「それしかないわけないでしょう」はご存じですか？最近、私の OT 感に加わったかもしれません。是非ご一読ください！では！

研修会案内

県士会主催の研修会案内

「学術部 第2回定期研修会」のご案内

この度、第2回定期研修会では「作業療法面接」について研修会を開催します。作業療法の実践において、対象者との面接は欠かせない重要なプロセスです。作業療法面接で、対象者が語る言葉の奥にある”本当の気持ち”や、”生活の意味”の読み取り方や、介入に活かす方法を臨床場面に基づいてご講演いただきます。

疑問や悩みを共有しながら、明日からの臨床に活かせるヒントを一緒に探してみませんか？
皆さまのご参加を心よりお待ちしております！

1. 日 時:令和8年1月25日(日) 9時~12時 (受付8時30分~)
2. 会 場(形式):ZOOM 開催 「ミーティングID」「パスコード」等は、後日連絡いたします。
3. テー マ:「作業療法面接で引き出した対象者の言葉や背景をどう捉えるか」
4. 講 師:東京工科大学 医療保健学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻
大野勘太先生
5. 定 員:50名(今後調整の可能性あり)
6. 参 加 費:会員1000円 非会員5000円
返信用メール記載のURLよりPassMarketを通じての支払いとなります。
7. 申込方法:下記URLまたはQRコードより必要事項を入力して下さい。

<https://forms.gle/m4E26dohKz7YrPY36>

【注意事項】

PassMarketの利用にはヤフーIDの取得が必須です。ヤフーIDを取得の上ご利用ください。
できるかぎりヤフーIDの取得をお願いします。ヤフーIDの取得ができない方は、メール(ymgcot@ymgcot.onmicrosoft.com)か電話(083-920-0171)にて事務局に連絡して下さい。振込口座を連絡します。原則として参加費の返金はいたしません。万が一返金の必要があるときは手数料を差し引いて返金します。

8. 申し込み:令和8年1月7日(水)まで
9. 振り込み期限:令和8年1月14日(水)まで
10. 問合せ先:山口県立総合医療センター リハビリテーション部 義永眞利
E-mail: rihabiri@ymghp.jp TEL:0835-22-4411



令和7年度 臨床実習指導者講習会のご案内

1. 日 程：令和8年1月31日（土）～2月1日（日）
2. 時 間：【土曜日】8：50～18：50（受付8：20～） 【日曜日】8：40～16：05（受付8：20～）
3. 開催方法：対面形式（会場；専門学校 YIC リハビリテーション大学校）
4. 対 象 者：免許取得後4年（5年目）以上業務に従事した作業療法士
5. 定 員：50名（定員超過の場合は抽選）
6. 参 加 費：山口県作業療法士会員 3,000 円、中国地方県士会員 3,000 円、
7. そ の 他：15,000 円

受講可否決定後、担当より支払いに関する案内メールを送信いたします。
PassMarket を通じての支払いとなります。

【注意事項】

PassMarket の利用にはヤフーID の取得が必須です。ヤフーID を取得の上ご利用ください。

できるかぎりヤフーID の取得をお願いします。ヤフーID の取得ができない方は、メール (ymgcot@ymgcot.onmicrosoft.com) か電話 (083-920-0171) にて事務局に連絡して下さい。振込口座を連絡します。原則として参加費の返金はいたしません。万が一返金の必要があるときは手数料を差し引いて返金します。

8. 支払期間：令和7年12月1日（月）～令和7年12月19日（金）
9. 申込方法：下記 URL または QR コードより必要事項を入力して下さい。
<https://forms.gle/fQLUsh5QimNcwp2y8>
10. 申込期間：令和7年10月1日（水）～ 令和7年11月30日（日）

※連絡事項：

申込時のメールアドレスは、個人の PC 用メールアドレスをお願いします。

複数回入力された場合は、最後の入力を有効とさせていただきます。

11. 留意事項：

- ・2日間の計16時間のカリキュラムすべてを受講することが修了要件となります。
- ・遅刻、早退や代理参加の場合は、修了証を発行できません。
- ・キャンセルの場合も参加費の返金はできません。ご了承ください。

12. 問い合わせ先：宇部中央病院 リハビリテーション室 作業療法士 天野真理子
E-mail：yot.kyouiku.am@gmail.com TEL：0836-51-9461

申込用 QR コード



令和7年度学術部主催「事例検討・報告会」のご案内

この度、学術部主催で事例検討・報告会を行います。今年度2回目の開催が決まりましたので、ご案内いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：令和8年1月11日(日) 10:00~17:00(受付9:30~)
2. テーマ：9.事例検討 10.事例報告
3. 形式：対面(会場：徳山中央病院8階会議室)
4. 定 員：発表者30名(希望者が多い場合は抽選で決定します。
9.事例検討を希望される方の人数制限はありません)
5. 参加費：山口作業療法士会会員 500円 非会員 2500円(終日一律)
(参加費は返信用メール記載のURLからPassMarketを通じてお支払い下さい)

【注意事項】

PassMarketの利用にはヤフーIDの取得が必須です。ヤフーIDを取得の上ご利用ください。

できるかぎりヤフーIDの取得をお願いします。ヤフーIDの取得ができない方は、メール(ymgcot@ymgcot.onmicrosoft.com)か電話(083-920-0171)にて事務局に連絡して下さい。振込口座を連絡します。原則として参加費の返金はいたしません。万が一返金の必要があるときは手数料を差し引いて返金します。

6. 参加条件：

【9.事例検討のみ履修を希望の方】

- ・「8.事例検討方法論」まで履修済みであること
- ・研修内で必ずディスカッション(質疑や発言)をすること

【10.事例報告のみ履修希望の方】

- ・「8.事例検討方法論」「9.事例検討」まで履修済みであること
- ・発表方法：パワーポイント提出用レジュメ A3 1枚
- ・発表時間：1名 10分+質疑応答 20分

※申込時に、仮でも大丈夫ですので発表テーマ(タイトル)とおおまかな領域もお知らせください。なお、レジュメの提出は12月19日までに問い合わせ先のメールアドレスへ送信してください

【9.事例検討 10.事例報告を同日に履修を希望される方】

- ・「8.事例検討方法論」まで履修し「9.事例検討」「10.事例報告」を希望の方
- ・午前に「9.事例検討」を履修し午後に「10.事例報告」を履修となります

【聴講のみを希望される方】

7. 参加費：無料。申込URLから聴講のみを選択してください。
8. 申込方法：下記URLまたはQRコードより必要事項を入力して下さい。
<https://forms.gle/gmdumYgAxjFZ2UT8A>
9. 申込締切：2025年12月11日(金)
10. 問い合わせ先：山口県立総合医療センター
リハビリテーション部 中森巧
Tel：0835-22-4411 E-mail：rihabiri@ymghp.jp



「第1回現職者共通研修会」のご案内

1. 日 時:令和7年11月16日(日)09時00分～16時15分(受付8時30分～)
2. 会 場:山口コ・メディカル学院(対面形式)
3. 対 象 者:(一社)日本作業療法士協会会員
*申し込みまでに(一社)日本作業療法士協会への入会手続き・会費納入をお願いします。
4. 時 間 割:09:00～10:30 講座 1「作業療法生涯教育概論」(木下大介先生)
10:45～12:15 講座 6「作業療法の可能性」(熊田 美紗子先生)
休憩
13:00～14:30 講座 2「作業療法における協業・後輩育成」(天野真理子先生)
14:45～16:15 講座 8「事例報告と事例研究」(徳若雅之先生)
5. 参 加 費:山口県士会員、中国地区県士会員 無料、それ以外 1講座 500円
6. 申込方法:下記 URL または QR コードより必要事項を入力して下さい
<https://forms.gle/z68UzAPGjQ5EsQ429>
7. 問合せ先:山口コ・メディカル学院 TEL: 083-933-0550
教育部 徳若 雅之
8. 締め切り:令和7年11月13日(木)17:00



「第2回現職者共通研修会」のご案内

1. 日 時:令和7年12月14日(日)09時00分～16時15分(受付8時30分～)
2. 会 場:山口コ・メディカル学院(対面形式)
3. 対 象 者:(一社)日本作業療法士協会会員
*申し込みまでに(一社)日本作業療法士協会への入会手続き・会費納入をお願いします。
4. 時 間 割:09:00～10:30 講座 7「日本と世界の作業療法の動向」(齊藤 隆一先生)
10:45～12:15 講座 3「職業倫理」(赤木 正雄先生)
休憩
13:00～14:30 講座 4「保健・医療・福祉と地域支援」(岡藤 農先生)
14:45～16:15 講座 5「実践のための作業療法研究」(古谷 正登先生)
5. 参 加 費:山口県士会員、中国地区県士会員 無料、それ以外 1講座 500円
6. 申込方法:下記 URL または QR コードより必要事項を入力して下さい
<https://forms.gle/z68UzAPGjQ5EsQ429>
7. 問合せ先:山口コ・メディカル学院 TEL: 083-933-0550
教育部 徳若 雅之
8. 締め切り:令和7年12月11日(木)17:00



部会・部局より



一般社団法人
山口県作業療法士会

「2025年度 啓発活動ボランティア協力のお願い再送」



山口県作業療法士会は県内で今年度も啓発活動を行います。つきましては当日、啓発活動のボランティアスタッフを募集したいと思います。

学生ボランティアも募集します。県内の作業療法士の先輩との交流の機会になれば幸いです。（学生ボランティアにつきましては、当士会からボランティア保険に加入いたします）

お忙しい時期とは存じますが、出来るだけ多くの方に参加して頂きたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

啓発活動一覧を記載しております。参加可能な方は、下記申し込みフォームからご回答ください。

○啓発活動一覧

<山口・防府地区>

■「令和7年度おごおり健康まつり」

日時：令和7年11月3日（月）

10：00-14：00（予定）

場所：小郡総合支所庁舎玄関前の軒天スペース（屋外）

■「レノファ山口対大宮ホームゲーム」

日時：令和7年11月29日（土）

9：00-12：30（予定）

場所：維新みらいふスタジアム

*啓発活動してレノファを応援しよう！

う！

<宇部・小野田地区>

■「第16回 SOS 健康フェスタ」

日時：令和7年11月16日（日）

場所：厚狭地区複合施設

8：30-14：30（予定）



<周南・下松地区>

■「第13回ぶち元気がいいね！フェスタ」

日時：令和7年10月13日（月）

8：30-14：30（予定） *終了

場所：周南市津田恒美メモリアルスタジアム

■「令和7年度下松市福祉健康まつり」

日時：令和7年11月9日（日）

8：30-14：30（予定）

場所：下松タウンセンター中央広場及び
スターピアくだまつロビー



○申し込みフォーム：<https://forms.gle/wkE3rLwTxEs97TN68>

問い合わせ

大田 茂臣

学校法人山口コア学園 山口コ・メディカル学院 作業療法学科

TEL：083-933-0550 E-mail：s-ohda@ptotst.ac.jp

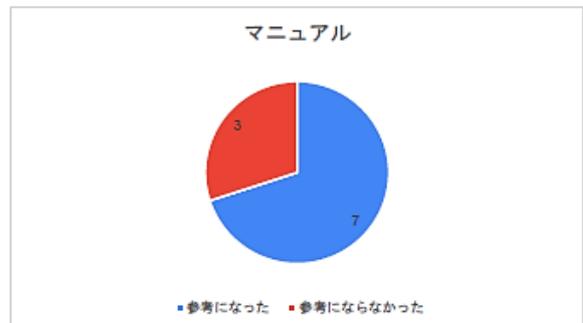
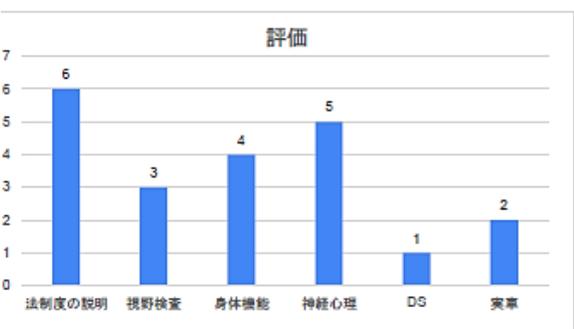
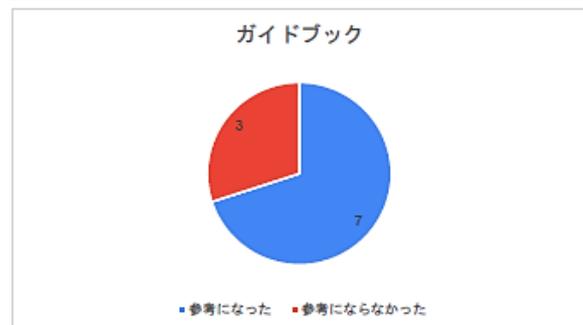
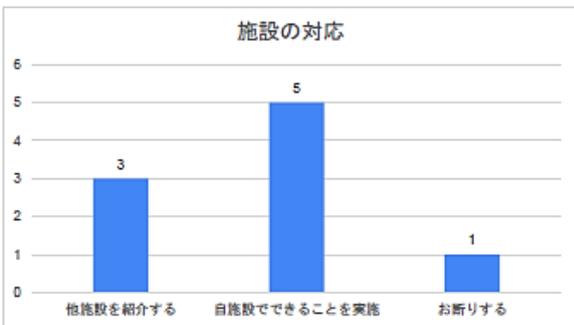
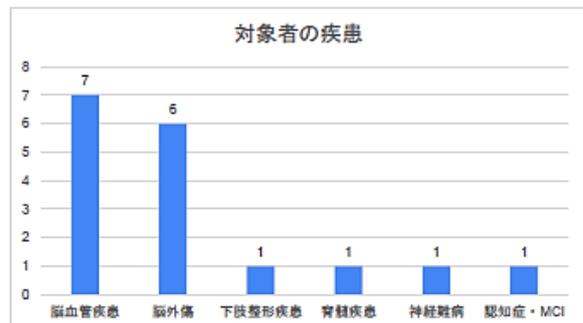
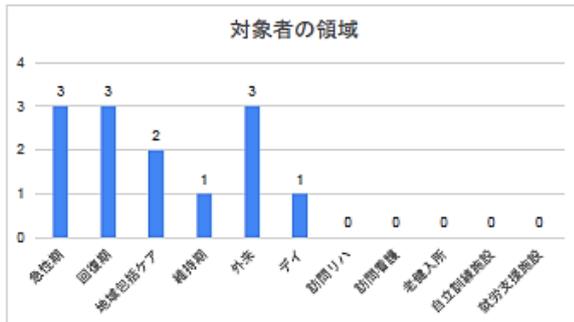
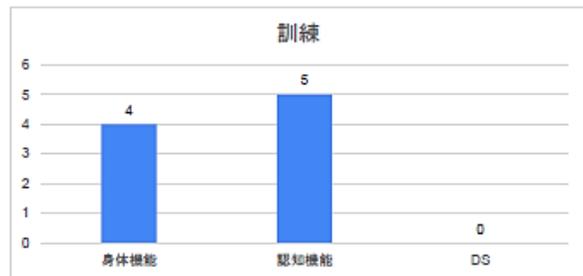
運転と地域移動支援委員会だより

～施設状況アンケートの結果～

当委員会では、県内の運転支援状況の把握と今後の事業内容検討のため、会員所属施設の代表者のみな様に2年に1度アンケートのご協力をお願いしています。今年度、7月に案内し8月末までに71件の回答がありました。(71件/218施設 回答率：32.6%)

結果について地区ごとにまとめましたので、地区ごとに結果を開示していくこととしました。各地区の傾向の把握や施設の取り組みなどの参考にさせていただけたらと存じます。

今月は、下関地区です。 回答：10件/34施設 (29.4%)



※それぞれの傾向については、回答率が低く単純に前回結果との比較が行えないため、最後に全体のまとめとして案内できればと思います。

※いったん8月末時点の結果をお伝えしていますが、全体の回答率が32.6%ですので、引き続き回答のご協力をお願いできればと思います。

※アンケートの対象は、会員所属施設(全218施設)としています。

※他県では、がん患者や介護保険領域での運転支援報告や精神科領域の取り組み、行政事業での相談事例等、少しずつ運転支援に関する報告の領域も拡大している様子があります。また、山口県においても他団体の取り組みではありますが、総合支援学校へのサポートなども報告されています。今後の事業計画にも参考にさせていただけたらと考えていますので、引き続き回答のご協力をお願いいたします。

回答フォーム

<https://forms.gle/dqBErEbhMlps5Xv87>

回答フォーム QR コード



お問い合わせ先

E-mail : drive.reha.yot@gmail.com

高校生作業療法 1 日体験実行委員会より

今年度も高等学校の夏季休暇期間に合わせて実施しました高校生作業療法 1 日体験事業ですがおかげさまで無事に終了することができました。

今年は公立、私立各高校合わせて 18 校 30 名の参加がありました。会員の皆様には業務でお忙しい中 1 日体験事業にご協力をいただき誠にありがとうございました。

参加がありました高等学校よりお礼状をいただきましたので、以下にご紹介させていただきます。尚、個人情報保護の観点からお送り頂いた学校名と先生のお名前は伏せさせていただきます。

お世話になります。

先日はお忙しいところ、貴重な機会をいただきありがとうございました。

参加した生徒からも体験だけではなく、現場にいた方と交流する機会があり、有意義な時間だったとの報告をうけました。

今後の進路選択の一助となったことと思います。

ご多用中のところ、誠にありがとうございました。

まだまだ暑い日々が続くようですので、皆様にはお身体ご自愛ください。

今後ともよろしく願いいたします。

以上になります。

今後もこのような事があればご紹介させて頂きたいと思っております。

高校生作業療法 1 日体験事業は来年度も継続して実施する予定です。

日頃の業務でお忙しいとは思いますが、会員の皆様には作業療法士や医療職になるための進路検討を希望する高校生の為に引き続き当事業へのご協力をお願い致します。

高校生作業療法 1 日体験実行委員会

西森 啓祐

 **第 36 回 山口県作業療法学会 終了のご報告** 



【基調講演】



【シンポジウム】



【小児領域ワークショップ】



【精神科領域ワークショップ】



【口述発表】



【ポスター発表】

令和7年9月28日（日）、防府市にて第36回山口県作業療法学会を開催いたしました。皆様の温かいご支援とご協力により、多くの参加者にお越しいただき、盛況のうちに無事終了することができました。心より感謝申し上げます。

今回の学会では、学術的な発表に加え、日々の実践に役立つヒントを楽しみながら学べる小児領域・精神科領域のワークショップを開催した他、SDGs スタンプラリーや協賛企業によるブース出展等も企画しました。前日には、参加者同士の交流を深める懇親会に加え、ウォーキングやジョギングをしながらごみを拾う「プロギング」を行い、学会に一層の彩りを添えることができました。

本学会を通して、「作業療法×SDGs」をキーワードに、作業療法が病院や施設の枠を超えて地域や社会全体に貢献できる可能性を改めて感じる機会となりました。

【基調講演】

今回の基調講演では、株式会社フジイコーポレーションの藤井寛幸氏を講師にお迎えし、「持続可能な地域共創型ヘルスケアビジネスの挑戦～立ち上げ前の想いから事業化まで～」をテーマにご講演いただきました。講演では、企業の健康経営を支える作業療法士の役割や、実践を事業化へとつなげていくプロセスについて、具体的な事例を交えながらお話いただきました。

また、講師の「会場との対話を大切にしたい」という意向のもと、チャットツール「Slido」を活用しながら進行する事で参加者からは多くの質問が寄せられました。温かい語り口と、実践に根ざした内容が相まって、日々の取り組みを形にするための多くのヒントに満ちた講演となりました。当日フロアから寄せられた質問は、右手の QR コードからご覧いただけます。ぜひアクセスいただき、当日の活気ある雰囲気を感じ取っていただければ幸いです。



【基調講演チャットツール読み込み QR コード】

【実行委員メンバーからの感想】

学会参加者 170 人。この参加者数は盛会と呼ぶべき結果でした。約 30 名の実行委員が新しい学会のスタイルを！とチャレンジした賜物です。年齢的に若い私の意見も汲み取ってくれ、優しくご指導してくれた実行委員の皆様へ感謝が言いたいです。ありがとうございます！

吉田整形外科 桑原 良平

「いい経験になるよ」と言われて参加した実行委員でしたが、まさにその通りでした。みんなが知恵を出し合い、協力して学会を作り上げ、成功を収め、久しぶりに青春を味わいました。次回は進んで参加しようと思います。

山口県立総合医療センター 日笠 美歩



【実行委員メンバー】



次期第 37 回学会長を務めます YIC リハ大の石丸です。今期の成功を引継ぎ、さらに OT の魅力を引き出せる、宇部小野田地区らしい学会を目指して行きます！どうぞご期待ください！

【次回学会長からのメッセージ】

🏆 第1回 自助具コンテスト 結果発表！

今年初開催となった「第1回 自助具コンテスト」は、全19作品もの素晴らしい応募をいただき、大盛況のうちに終了しました。どの作品にも「使う人を思う気持ち」が込められており、審査員一同、嬉しい悩みの連続でした。ご応募くださったすべての皆さまに、心より感謝申し上げます。そして、見事受賞された皆さま、本当におめでとうございます！審査は、創造性・実用性・安全性・製作の容易さ・コスト・デザイン性の6項目を基準に、中村・原副会長、地区理事、住環境福祉機器委員会委員、計13名により実施しました。次回も多くのアイデアと笑顔に出会えることを楽しみにしています！

🌟 最優秀賞

作品名：タッチペンホルダー（写真①）

制作者：石丸拓也（専門学校YICリハビリテーション大学校）

概要：スマートフォン用タッチペンを安定して使用できるよう、タッチペンにアタッチメントを接合。リング部分を人差し指に装着することで、より持続的な操作が可能になります。3DCADで設計し、3Dプリンターで出力した精巧な作品です。

🌟 優秀賞

作品名：片手缶開け（写真②）

制作者：三代壮人（山口コ・メディカル学院 作業療法学科3年）

概要：片手でも簡単に缶を開けられるよう工夫された自助具。片麻痺の方や握力が弱い方を対象とし、缶を土台に乗せてプルタブに差し込み開けます。

🌟 優秀賞

作品名：ちょっと持っとなんか？（写真③）

制作者：山本昌臣（三田尻訪問看護ステーション）

概要：リュックに取り付けて使用するカップホルダー兼傘保持用具。両手を使わずに片手が、缶や傘を一時的に保持できるように工夫されています。

📷 写真①



📷 写真②



📷 写真③



💡 応募作品のご紹介

- ・ ギャッジアップに対応する枕固定ツール：原直利（山口県立総合医療センター）
 ギャッジアップ時に枕がずり落ちないように固定。糸に枕を引っ掛けるだけの簡単操作。

- ・ ①ブックスタンド（3段階調整付）／②ポータブルトイレ高さ調整台：岡光篤志（済生会山口地域ケアセンター）
 ①両手を使いづらい方でも楽に読書や塗り絵ができるスタンド。
 ②立ち上がり動作を補助する高さ調整用台。

- ・ 片手で蝶々むすび：笹川和彦（山口リハビリテーション病院）
 片麻痺の方の依頼から生まれた、片手で蝶々結びができる工夫。

- ・ 押して簡単 すぐノメールくん：船津寛至（山口コ・メディカル学院 作業療法学科 3年）
 薬を片手で簡単に取り出せる工夫で、服薬をスムーズに。

- ・ 足ごしスポンジ：藏本優（山口コ・メディカル学院 作業療法学科 3年）
 上肢に障害がある方が、足を使って床掃除を行えるよう考案。

- ・ もうはみ出さない：阿部晃子（山口コ・メディカル学院 作業療法学科 3年）
 振戦があっても安全にアイラインが引けるガイドツール。

- ・ お手伝いお菓子クリップ：坂根七菜（山口コ・メディカル学院 作業療法学科 3年）
 片麻痺の方が袋菓子を片手で開けやすくするための吸盤付き固定クリップ。

- ・ 洗手機：権代優羽七（山口コ・メディカル学院 作業療法学科 3年）
 車の洗車機をヒントに、片麻痺の方でも片手でしっかり手洗いができる工夫。

- ・ ジッパー閉める君：磯川莉緒（山口コ・メディカル学院 作業療法学科 3年）
 洗濯バサミを活用し、片手でズボンのジッパーを閉められるアイデア。

- ・ けじめ君：柳井祐太（山口コ・メディカル学院 作業療法学科 3年）
 片麻痺や不器用な方でも、簡単に紙を切れる紙切り補助具。

- ・ 傘さし君：中本大智（山口コ・メディカル学院 作業療法学科 3年）
 片麻痺の方が背中に背負って傘をさせる便利グッズ。

- ・ 片手でらくらく顔パック：市村彩花（山口コ・メディカル学院 作業療法学科 3年）
 片手しか使えない方でも簡単に顔パックが貼れるよう工夫。

- ・ ①簡易的ボタンエイド／②ピンチ力を使わない爪切り：西本健（山口大学医学部附属病院）
 経済的負担を抑え、使いやすさを重視した簡易自助具。

- ・ お椀DE手指ケア：岡真人（原田訪問看護センター）
 爪切りやマニキュア介助時に安全性を高める工夫。筋緊張緩和の目的も。

➡ SOON 今後の予定

応募作品は後日、山口県作業療法士会ホームページに掲載予定です。次回の自助具コンテスト開催は未定ですが、皆さまのアイデアと創意工夫を楽しみにしています！

住環境福祉機器委員会：岡

一般社団法人山口県作業療法士会 令和7年度第3回理事会 議事録

議長:木下 書記:石原

日時	2025/09/22(月)19:00~21:00	(場所):Zoom
出席者	理事:木下・中村・高山・赤木・池田・石原・井上・岩本・大田・岡藤・河野・木原・信久・鈴木・原・古谷・三宅 監事:小林・築地 委員:天野・石丸・岡・佐藤・田谷・角上・濱本	出席理事:17名
事務局	岡原・西野・久保田・上田・田中	
事務員	児玉・岡崎	

文書・委員推薦依頼等報告

(R7/7/4~R7/9/16 まで)

【県・市町より】

- 山口県
「第7回山口県認知症カフェサミット」実行委員選任
→上谷 OT
- 各市町
長門市:健幸出前講座 派遣依頼 →安田 OT
長門市市民公開講座 講師のお礼
下松市:百歳体操教室 講師派遣依頼 →中村 OT
西森 OT
R7 年度 くだまつ通いの場交流会の実施
中村 OT
周南市:R7年度 介護保険住宅改修費受領委任払
取扱事業者研修会 講師派遣依頼→中村
OT
山口市:山口市地域リハビリテーションネットワーク
会議について →原 OT 石原 OT
岩国市:岩国市地域支援事業へのご協力について
→豊田 OT 国居 OT 森田 OT
R7 年度通いの場及びサービス活動 B 情報
交換会での講師派遣 →三宅 OT

【その他】

認定こども園ひらかわ:子育て支援センターふれあい
講座の講師派遣依頼 10/2, 11/15→上田 OT

<各部からの報告・審議事項等>

【事務局】

- ・会員動向確認 9/16 日現在会員数 977 名(前
回比:±0) 新入会者 3 名 →承認 退会 3 名

□災害対策室

- ・8/9 県内大雨災害の安否確認を実施. 87/216 施
設 528 名の安否確認済
- ・JRAT 世話人会 10/8(木下 OT, 赤木 OT), 災害
リハビリテーション POS 合同研修日程調整中

□倫理委員会

- ・会員の加害報道の事案が発生. 協会と連携し処
分等について検討する.

【財務部】

- ・補正予算立案の提案(会費収入の減少, 事務所複
合機故障による更新, 郵便料金の値上がり等)→承認

【事業部】

- 一般公開講座企画実行委員会

- ・R8/1/25(日)山口コ・メディカル学院で開催予定
・テーマ:「5 歳児健診への作業療法士の関わり」
山口リハビリテーション病院上田 OT

□企画委員会

- ・委員会より以下の提言があった. →理事会で検討
- ① 知る(情報共有・ロールモデル)
憧れの先輩や若手会員(キラリさん)を積極的に
紹介する(ロールモデルの提示).
県士会ニュースの巻頭言などで若手会員を紹介
する.
総会を若い世代にも身近に感じてもらえるよう
にする.
- ② つながる(交流)
デジタル:LINE の活用、若い会員層による SNS
発信、新入会者の SNS 登録を推進する.
リアル:U30(30 歳以下)が主体のイベントや部
署を設け、気軽に参加できるイベントを企画す
る.
「一人では参加しにくい」会員への参加支援や
地区別懇親会を増やす.
- ③ つながりを工夫する(ニーズ対応)
会員を世代別などでグルーピングし、ニード
(ニーズ)を抽出し、世代間格差を埋める.
中堅層を講師とした研修企画や、子育て世代
(女性・イクメン)への両立支援を検討する.

【学術部】

- ・定期研修会
1 回目:9/21(日)多職種で考えるパーキンソン病
2 回目:R8/1 月予定 準備中「仮」目標設定とその
方法・解釈の仕方について」
- ・事例検討報告会
1 回目:10/26(日)申込み中 参加者 5 名程度
2 回目:R8/1 月予定 申込み開始
- ・小児分野で勉強会開催予定 10/5(日)
講師:ビレッジ 友村氏「ライフステージに応じた関
わり」

□学会運営委員会 (R7:山口地区担当)

- ・参加登録は現在会員 121 名+学生 13 名 実行委
員 34 名 学生ボランティア 8 名 計 176 名 演題
全 12 題

【教育部】

□臨床実習指導者養成講習会

- ・R8/1/31(土)~2/1 日(日) 対面形式(会場:専
門学校 YIC リハビリテーション大学校)
・定員:50 名予定 参加費:県士会員 3,000 円, 中

- 国地方県士会員 3,000 円, その他 15,000 円
- ・臨床実習指導者講習会受講予定者アンケートについて実施した。
- MTDLP 研修会
- ・10/12(土) 19 名

【広報部】

- ・新ロゴの周知や運用方法が決定. 今後, HP や広報グッズなどの変更・更新予定.

□啓発活動委員会

- ・下関地区:8/31 手をつなぐみんなの福祉フェスタ 終了
- ・周南地区:9/13 しゅうなんリハビリ保健室終了
- ・周南・下松地区:10/13 ぶち元気がいいねフェスタ 11/9 下松市福祉健康まつり
- ・山口地区:11/3 おごおり健康まつり 1/29 レノファ山口ホームゲーム
- ・宇部小野田地区:11/16 SOS 健康フェスタ
- ・各地区のボランティアを募る予定(県士会員も学生)

【地域共生社会推進部】

□地域リエイブルメント推進委員会

- ・研修会について
- 3 回シリーズで実施(超入門編, 人材育成基礎研修, フォローアップ研修)
- 第 1 回 8/29(金)オンライン研修 終了
参加者:会員 14 名 委員+市町担当も参加
テーマ(超入門編)OT だからできる! 地域の役割と総合事業のキホン
- 第 2 回 11/15 対面(山口南総合センター)
池田 OT による「動機づけ面接」に関する 1 日研修会
- 第 3 回:6 地区で対面またはハイブリッド形式にて実施予定

□認知症支援委員会

- ・9/26 に認知症に優しい図書館の実態調査 下関
- ・12/13 山口県認知症カフェサミット参加 運営委員として参加

□運転と地域移動支援委員会

- ・8/31 2025 年度第 1 回勉強会実施
参加者:30 名
- ・施設状況調査結果(8/25 時点)
回答:71/218 件(32.6%)
下関:10/34 (29.4%), 宇部小野田:15/44 (34.1%), 山口:20/56 (35.7%)
萩長門:5/14 (35.7%), 周南:13/51 (25.5%), 岩国:8/19 (42.1%)
傾向:法制度の説明や安全運転相談の紹介は増加
「自施設でできるところまでを実施する」は増加傾向にあるが, 実車評価の実施には至らず
マニュアル, ガイドブックについては, 約 70%で参考になったと回答
(今後の予定)
- ・JAF 山口支部との協定(調印式):10 月末~11 月上旬で調整中
- ・山口県セーフティライフセミナー(高齢者の事故防止):依頼があれば JAF 山口支部と連携し協力予

定
□子ども支援委員会

- ・5 歳児健診について
宇部市:5 歳児健診見学(R7/7 月から開始している)10/2 上田 OT 参加
岩国市より打診, 宇部市より参画の依頼あり. 子ども支援委員のみでは対応困難→発達領域の会員を把握し参画に繋げるため, アンケートを実施.

□住環境福祉機器委員会

- ・9/6(土) 自助具作製研修会開催 参加者 16 名(内 PT2 名)
研修時に会員外が怪我をした事案あり.
研修案内の際に, 他職種の方(会員外)は保険対象外であることの一文を記載が必要.
- ・自助具コンテスト 20 名の応募があり, 中村・原副会長, 地区理事, 住環境全県委員にて審査中.
<生活行為工夫情報事業担当>
- ・9/4 臨時西部ブロック会議開催 岡参加
福祉用具相談支援システム, 生活行為工夫情報事業の事例登録や研修会は再開.
今年度の事業は計画通り実施可能. 県士会 HP の掲載, システム登録への周知は可能.

【制度対策部】

□介護保険対策委員会

- ・「R7 年度 山口県介護保険関係団体フォーラム」
日時:R7/10/5(日)9:40~13:00

【常設委員会】

- 訪問リハビリテーション研修会運営委員会
- ・第 16 回山口県訪問リハビリテーション実務者研修会:R8/1/24(土) 山口コ・メディカル学院を会場に開催予定.
- ・地域 R7 年度 訪問リハ・地域リーダー会議
10/18 日(土)9:30~12:00 Zoom にて開催予定.
在宅医療支援センター山口 訪問看護ステーション 山門 OT が参加予定.

□中国地区合同研修会運営委員会

- ・12/6(土) 山口県健康づくりセンター第 1 研修室
2 日目のセミクローズド研修の講師としてコーチ・オンラインワンの上野 和禎氏に依頼

【特設委員会】

□地域保健総合推進事業委員会(R6 新設)

- ・9/28 県学会 ブース出展(講師とコラボ企画で)
- ・10/19 協会研修に参加予定(参加 2 名, 田谷 OT, 豊浦病院の齋藤 OT)

□生涯教育制度調整委員会

- ・再来年度以降の研修案が出ている. E ラーニングが主となる. 県士会の話と事例検討が県士会担当.

□司法領域推進委員会

- ・9/11 山口刑務所より, 作業療法士による助言を求めたい旨の依頼あり. →池田 OT で対応
- ・10/3「矯正施設(美祢社会復帰促進センター)見学会」田谷 OT, 池田 OT 参加

事務局より

着文書

(R7.9.6~R7.10.7)

<他県士会ニュース>

東京都 会報誌 No.224

高知県 ニュースNo.150

京都府 ニュースNo.28

鳥取県 ニュースNo.128

秋田県 ニュース Vol.42-No.2

<冊子>

滋賀県作業療法士会 学会誌 滋賀作業療法ジャーナル

施設情報

<新規施設>

(山口地区)

デイサービス もりお

〒754-0031 山口県山口市小郡新町1丁目 2-24

TEL:090-8824-7077 FAX:083-976-5885

(周南地区)

メンタル訪問看護ステーション conamu 周南

〒745-0844 山口県周南市速玉町 4-2

TEL:0834-33-8552 FAX:0834-33-8592



財務より

正会員の方へ本年度お送りした振込用紙は、使用期限が6月末までのため、現在は使用できません。

会費の納入がまだの方は、郵便局の振込用紙を利用して、至急振込をお願いします。

- ・振込用紙に会員氏名・OT協会会員番号、金額 **8,000 円** と記入し下記へ振り込んでください。
- ・会員証が届くまでは、**払込受領証を必ず保管**しておいてください。

【会費振込先】

郵便振替口座

口座番号：01590-5-11556

加入者名：山口県作業療法士会

ゆうちょ銀行 一五九支店

当座預 0011556

加入者名：山口県作業療法士会

お問い合わせ先：山口県作業療法士会事務局

TEL：083-920-0171

*職場の異動などがある場合、振込用紙に変更事項の記入だけでは会員データが更新されません。異動届の提出をお願いします（県士会のホームページからも変更出来ます）

年会費が施設負担になっている会員の方へ

来年3月下旬に令和8年度会費振込用紙の発送を予定しております。（コンビニ専用振込用紙）年会費が施設負担になっている施設所属の方には、施設宛の請求書とともに郵便局専用の振込用紙を送付いたします。個人あての振込用紙は送付しません。施設によってルールがそれぞれですので、年会費施設負担の場合でも個人宛のコンビニ専用振込用紙の方が都合がよい場合は、1月末までに事務局までご連絡ください。

施設単位でお申し出ください。その場合は原則施設宛の請求書は発行いたしませんので、請求書が必要な場合は、その旨ご連絡ください。

元気
ハツラツ♪

山口コ・メディカル学院
創立30周年記念行事

餅まきも
あるよ♪

地域ふれあい 健康まつり

12月6日(土) …… 13:00~16:00

場所 湯田温泉こんこんパーク

参加者 どなたでも **参加費** 無料

学びコーナー

健康な身体づくり

すぎうら たかお
杉浦 崇夫
放送大学 山口学習センター所長

13:30~14:00

先着50名

「学びコーナー」はQRコードでお申し込みください



体験コーナー

リハビリ体験

- 体力チェックしてみよう!
- 脳トレ×作業×あそび
- 『聴こえ』、『飲み込み』チェック
大声(発声)コンテストもあるよ!

子どもも大人も
いっぱいあそぼう



【問い合わせ】山口コ・メディカル学院 ☎083-933-0550
〒753-0054 山口県山口市富田原町2-24

話のネタの
豆知識!

しっちよる？



徐々に朝晩がひんやりとし、過ごしやすい季節となってきました。11月は旧暦で「霜月」。寒くなる季節の中で、寒さの訪れを感じさせる一つが「霜」。今回はその「霜」について紹介していきたいと思えます。

【霜とは・・・】

(しも)は、夜間や早朝に地表や植物の表面に形成される氷の結晶です。これは、空気中の水蒸気が冷却されて、地表付近の温度が氷点(0℃)以下になることで発生します。霜は、自然の気象現象の一つであり、農業や日常生活にさまざまな影響を与えます。

【霜の発生メカニズム】

1. 冷却と放射冷却

夜間、地表は太陽からの熱を失い、冷却されます。特に晴天や風の少ない夜は、地表からの熱放射が盛んになり、地表の温度が下がります。

2. 露点と氷点の関係

空気中の水蒸気は、温度が下がると飽和状態になり、凝結や昇華を始めます。

露(つゆ)：空気中の水蒸気が液体の水滴に変わる現象。これは気温が露点(液体の水に変わる温度)以下になったときに起こります。

霜(しも)：気温が氷点以下になり、水蒸気が直接氷の結晶に昇華する現象です。

3. 昇華

水蒸気が直接氷の結晶に変わることを「昇華」と呼びます。これが霜の形成の基本的なメカニズムです。



【霜の種類】

- ・霜(普通の霜)：地表や植物の表面に薄く氷の結晶がつく現象。
- ・霜柱(しもばしら)：土壌や地面にできる縦長の氷の柱。寒冷地や冬の朝に見られます

【霜の対策について】

1. 暖房器具の使用

ヒーターやストーブを使って室内の温度を保つ。特に夜間や寒い季節には効果的です。

2. 窓やドアの断熱

断熱カーテンや窓用断熱シートを貼ることで、冷気の侵入を防ぎ、室内の暖かさを保ちます。

3. 外部の対策

植物や配管に対しては、寒冷紗や断熱材を巻く。特に水道管は凍結しやすいため、保温テープや泡入りの管カバーを使用します。

4. 水やりの工夫

庭の植物には、夕方にたっぷりと水をやると、土壌の温度が上がり、霜の影響を受けにくくなります。

この冬の寒さ対策の一つとして活用していただければ幸いです♪



記事の掲載依頼について

☆ 原稿締め切り日は定例で毎月第2日曜日としております。(変更の場合あり)
 次回12月号(No.359)は令和7年11月9日が締め切りで、発行日は2025年12月1日頃です。記事掲載希望の方は下記E-MAILアドレスへ送ってください。

E-mail: yot_news@hotmail.co.jp

(書式はWord、フォントは明朝10.5P 英数字は半角でお願いします。)

*編集の都合上、レイアウト等一部変更させて頂くことがあります。ご了承ください。

☆ ニュースに対するご意見、ご感想をお待ちしています。

<県士会ニュース編集委員会> 編集委員長: YICリハビリテーション大学校 石丸 拓也
 (TEL) 0836-45-1000 (FAX) 0836-45-1010



山口県作業療法士会
LINE公式アカウント



山口県作業療法士会
公式Instagram



それっちゃんデジタル版

【編集後記】

私が編集委員に携わって早9年。当時と今では医療情勢はもちろん、自身の環境も大きく変わりました。診療報酬は大幅な改定を繰り返し、医療業界にとっては非常に厳しい時代になってきています。だからこそも、医療職として・作業療法士として、一人ひとりが何が出来るのかを考える大切な時期になってきていると現場で働いていて感じます。

これからも作業療法士として長く働いていくために、職場に対してはもちろんです。作業療法士全体を盛り上げていく働きかけが必要不可欠です。毎日少しの時間ですが、そんなことを考える今日この頃です。



文責: 吉長



月1回発行

- 発行: 山口県作業療法士会 ニュース編集委員会
- 編集担当: 石丸 拓也 (専門学校 YICリハビリテーション大学校)
- 山本 隆次 (医療法人 愛の会 光風園病院)
- 吉長 卓真 (医療法人社団 宇部中央病院)
- 鍵本 州英 (介護老人保健施設 寿光園)
- 岡本 春奈 (リハビリデイサービスプラスワン)

□ 印刷所: 社会福祉法人山口県コロニー協会経営 ワークショップ・山口 コロニー印刷



《一般社団法人 山口県作業療法士会 事務局》

〒753-0851 山口県山口市黒川 2572-1 メゾン西京 103

事務 児玉・岡崎(TEL/Fax: 083-920-0171 E-mail: ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com)

Web: <http://www.y-ot.jp/>

